国民民主
KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主党 国民民主プレス かながわ編集部
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町200-4 ゆとりうむ日立 内
TEL : 080-4928-5414　MAIL : info@kokumin-kng.org
H P : kokumin-kng.org
・通常号　定価1部200円（税込み）・年間購読料 1,000円（送料含む）不定期発行

最新情報は
ツイッターで
チェックできます

国民民主党 こくみん

つくろう、
新しい答え。

Vol.04
令和3年12月10日

CONTENTS

神奈川県に国会議員誕生
横浜市会で新会派が始動
曽我部事務所、東戸塚に移転
選挙を終えて（編集後記）

鈴木敦が初登院、慣れ親しんだ国会へ

令和３年11月10日、第206回特別国会が招集され鈴木敦衆議院議員が初登院した。

鈴木の前職は国民民主党の国会対策委員であり、その職場は国会内（参議院控室）にあったため、職場は変わらずとも職務が変わった形となる。

「主義や主張を曲げることなく中道を進み、働く仲間の環境を守るため、国民の皆さんの生活を守るため、この国会の場でしっかりと議論を進めていきたい。」と初心を語った。

“選挙で勝つ”ことが目的となっていたり、そのために考え方が違う集団と結託したり、そんな状況が跋扈する政界において、しっかりと芯を持った議論をし、日本を良くするための解決策を一つずつ提示することを期待したい。

国会対策副委員長に就任
会館事務所も整い着々と始動中

第49回衆議院議員総選挙に際して国民民主党は、小選挙区候補21名（うち女性6名、現職6名、新人・元職15名）、単独比例候補6名（うち女性2名、現職1名、新人・元職5名）、計27名を公認候補者として擁立し、小選挙区は現職全員の6名（うち女性1名）、比例区は復活当選で5名（うち女性0名、新人・元職5名）、選挙前と比較し3議席上回る11議席を獲得した。

今回、初めて議席を預かった鈴木も事務所の立ち上げから各種委員会・ヒアリングへの参加などと議員活動に勤しんでいる。政策秘書・公設秘書をそれぞれ選任し事務所の機能も整いはじめ、陳情の受け入れなどに追われている。

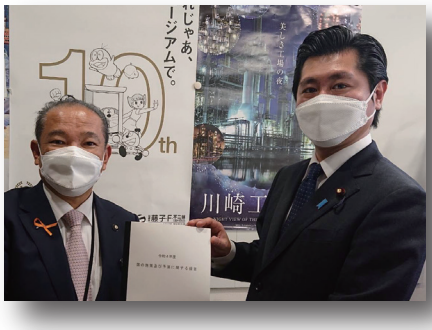
11月26日には党を代表して衆議院予算委員会理事懇談会に出席、各党ベテラン議員が顔を並べるなか新人議員として抜擢されたその重責を全うした。また、その懇談会後には本村賢太郎相模原市長が来所し神奈川県市長会としての要望書を受領、突然の訪問に驚いた表情を見せたが、懇意にしているという本村市長との間柄ならではの自然と笑顔の出る面談となった。

12月1日の両院議員総会では党の役員人事が発表となり、国会対策副委員長を拝命。これまでの経験を生かしながらの公務にあたることとなる。

衆議院予算委員会理事懇談会に出席

衆議院本会議（初日）

本村賢太郎相模原市長と会館事務所にて



国民民主党 こくみん
衆議院議員
鈴木あつし
〒100-8982
東京都千代田区永田町2丁目1番2号
衆議院第二議員会館 1123号室
03-3508-7286

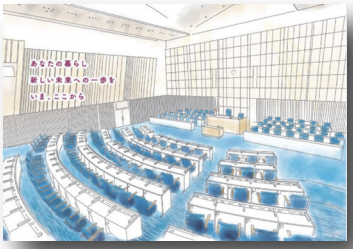
横浜市会で新たな会派が誕生
「民主フォーラム横浜市会議員団」が始動

横浜市会では11月1日に民主フォーラム横浜市会議員団を結成、小粥康弘議員（旭区）・坂本勝司議員（戸塚区）・二井久美代議員（磯子区）の3名で新たなスタートを切った。

ここ2年程、予算審査や決算審査などで立憲民主党所属の議員とは意見が合わず、採決を会派でまとめられずにいた。加えて、8月の横浜市長選挙、9月の磯子区補欠選挙、10月の金沢区補欠選挙、衆議院議員選挙と共闘することが出来ずに対立構図となったこともあり袂を分ち会派を離脱、それぞれの考えの元に活動をしていくことを選択した結果だ。

今後は3人会派となり交渉会派（5人以上）には非該当。議会運営にも加われず、質疑時間が短くなるなど議会対応が大きく変わることとなる。

「自分たちの考え方にブレることなく、政治家として大切な義理人情を持って今後も変わらずに挑む所存。民主フォーラムにご期待をお寄せください。」と所属議員は語る。



横浜市会では、11月30日より第4回定例会が開かれており、12月10日には会派を代表して二井議員が本会議に初登壇予定。

ちなみに市議会ではなく「市会」と称するのは横浜市のほか大阪市・名古屋市・神戸市・京都市の5都市のみである。

民主フォーラム横浜市会議員団
左：坂本勝司（戸塚区）
中央：小粥康弘（旭区）
右：二井久美代（磯子区）

副代表そがべ久美子県議会議員
政務活動事務所を東戸塚に開設

国民民主党神奈川県連で副代表を務める曽我部久美子神奈川県議会議員が自身の政務活動事務所を横浜市戸塚区前田町に開設した。

地上1階部分で周囲からも目立つ位置に事務所を借りることができたという今回、アフターコロナを見据え議員活動を活発化させるうえで曽我部久美子を、そして国民民主党を大々的にPRしていくための第一歩だと語る。広報戦略として、アイキャッチな事務所看板の設置やガラス壁面へのラッピング装飾などを実施、東戸塚駅を利用する方々への訴求効果を狙う。

オミクロン株の感染が全世界で広がるなど、まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響が色濃く残り会合やイベントがまだまだ自粛傾向にあるなか、未来に向けて大きな動きを見せた曽我部県議の意気込みが感じられる今回の事務所移転。今後の更なる活躍を期待したい。

〒244－0804
横浜市戸塚区前田町501－9東戸塚高橋ビル102
＜新電話番号＞　045－392－4227
＜新FAX番号＞　045－392－4228